

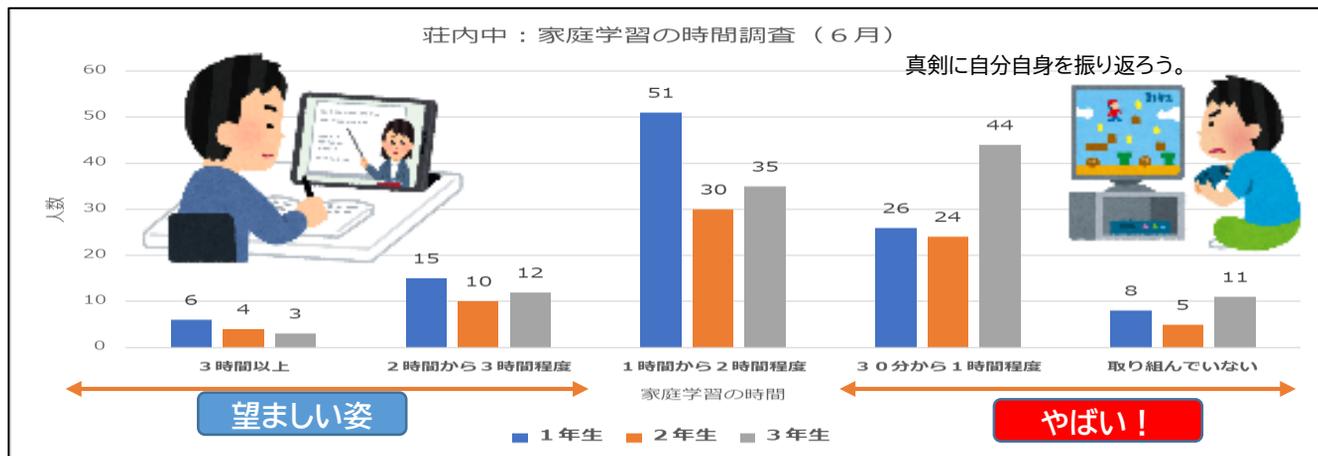


鴨川だより

第8号 令和4年 6月29日

生徒が主体的に未来を創る学校

【凄く大事号・読んで！】 単元総合テスト期間中、 どれだけ自分と向き合っ学びに取り組むか！？



【生徒のみなさんへ】

荘内中の生徒の大きな課題は、家庭学習の時間が短いことです。全国学力学習状況調査が始まって以来、ずっと課題とされてきました。実は玉野市全体の中学生の課題でもあります。つまり、他の地域の中学生は、もっと家庭で勉強しているということです。なぜなのでしょう？一つ考えられることは、「高校に入りやすい地域だから」かもしれません。小さな市内に高校が4校もあり、定員を割ることも多い状態ですので、自分の希望を主張せずどこでも良ければ、確かに他の地域と比べて高校に入りやすいのかもしれませんが、だから勉強しないのでしょうか？わかりません。

今回、家庭学習の時間を調査しましたが、上記のとおり、2時間以上、家庭学習に取り組んでいる生徒は非常に少ないですし、驚くべきは3年生が一番勉強時間が少ない結果であったことです。（大丈夫か3年生！？）スタディサプリで先行学習するだけで2時間ぐらいいはできるのにね（泣）

先生から聞いています、「高校入学がゴールではない」と。むしろ今の時代、どの高校に入っても、その後の学び方で人生は大きく変わってきます。「いい高校・いい大学・いい就職」という昔の幻影はなくなりました。自己表現力と創造力、その他これからの社会で求められる力があれば、学歴を問わず幸せに生きていくことができる時代を迎えたといわれています。中卒、高卒を問わず凄く起業家もどんどん出てきていますよね。

だからこそ、荘内中では「先行学習を基盤とした協同学習」に取り組んでいます。スタディサプリ等を活用して先行学習に取り組み、授業では自分の考えをアウトプットしたり、他者の考えとすりあわせて深化させたりする学習で、これからの社会に必要な「生きる力・学ぶ力」を育成しようとしています。毎時間の授業で真剣に取り組んでみてください。

あなたが真剣にこの先行学習を基盤とした協同学習に取り組むことで、あなた自身がどんどん進化し、先生の指示どおりの学習を進める学習者から、自分の求める学びを実践する真の学習者となることが望まれています。「先生の言うとおりに」「保護者の言うとおりに」で仕方なく学習するのではなく、「自分のために自分の学習をする」ことが本当の学びです。中学卒業までに真の学習者になれる力が身につけば、高校や社会でさらに活躍できる人となるでしょう。さあ、あなたはどouxする？！

生徒用のネット相談窓口を開設しています。悩みがあったら相談してください。
右のQRコードからClassroom「荘内よろず相談窓口」に入れます。



【保護者のみなさんへ】

荘内中学校では、生徒の活躍や様々な学校の方針等を随時、学校ホームページで紹介しています。お暇なときにはぜひご覧ください。右のQRコードでご覧いただけます。

※新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策の両面での取組が必要です。運動時にはマスクを外す必要があります。自分で判断して、人との距離が近い時には自らマスクを着用する力が必要です。

